

第 11 回「働く人の意識調査」

本調査は、公益財団法人 日本生産性本部からの委託を受け、株式会社クロス・マーケティングが実施するものです。

過去最大の新型コロナウイルス感染拡大となった「第 7 波」がピークを越えたとの見方が強まる中、「全数把握」の見直しなど新型コロナ対策の緩和が進むこととなりました。一方、急激な円安の進行により原材料価格が高騰し、消費者物価が上昇を続ける中、政府と日本銀行は 24 年ぶりとなる市場介入を行いました。このような中、あなたが日々お感じになっていることをお聞きします。

ご協力くださいますよう、お願いいたします。

1 現在の社会経済、労働時間等の状況

問1 現在の日本の景気について、あなたはどのように感じていますか。

1. 良い
2. やや良い
3. どちらとも言えない
4. やや悪い
5. 悪い

問2 今後の日本の景気見通しについて、あなたはどのように感じていますか。

1. 良くなる
2. やや良くなる
3. どちらとも言えない
4. やや悪くなる
5. 悪くなる

問3 新型コロナウイルスの感染拡大によって、社会経済システムの様々な部分が課題に直面し、信頼性が問われています。以下のそれぞれについて、あなたはどの程度の信頼感を持っていますか

		大いに信頼している	頼まず信じている	あまり信じていない	全く信頼していない
(1)	政府（国）	1	2	3	4
(2)	都道府県	1	2	3	4
(3)	市区町村	1	2	3	4
(4)	医療システム	1	2	3	4
(5)	物流・金融などの経済システム	1	2	3	4
(6)	隣近所など地縁によるコミュニティ	1	2	3	4
(7)	趣味などの交友によるコミュニティ	1	2	3	4

問4 現在、あなた自身が新型コロナウイルスに感染する不安を、どの程度感じていますか。

1. かなり不安を感じている
2. やや不安を感じている
3. あまり不安は感じていない
4. まったく不安は感じていない

問5 現在、あなたは、生活の中で、不要不急の外出を避けるようにしていますか。

1. できるだけ避けるようにしている
2. 多少は避けるようにしている
3. あまり避けるようにはしていない
4. まったく避けていない

問6 あなたの労働時間は3か月前（7月頃）と比べてどのように変化しましたか。

1. 増加した
2. どちらかと言えば増加した
3. 特に増減は無い
4. どちらかと言えば減少した
5. 減少した

問7 あなたの業務量は3か月前（7月頃）と比べてどのように変化しましたか。

1. 増加した
2. どちらかと言えば増加した
3. 特に増減は無い
4. どちらかと言えば減少した
5. 減少した

問8 あなたの余暇時間は3か月前（7月頃）と比べてどのように変化しましたか。

1. 増加した
2. どちらかと言えば増加した
3. 特に増減は無い
4. どちらかと言えば減少した
5. 減少した

問9 あなたの家事の時間は3か月前（7月頃）と比べてどのように変化しましたか。

1. 増加した
2. どちらかと言えば増加した
3. 特に増減は無い
4. どちらかと言えば減少した
5. 減少した

2 勤め先への信頼感等

問10 新型コロナウイルスの流行に際して、あなたの勤め先は、あなたの健康に十分な配慮をしてくれていますか。

1. そう思う
2. まずまずそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない

問11 新型コロナウイルスの影響で、あなたは勤め先の業績（売上高や利益等）に不安を感じていますか。

1. かなり不安を感じる
2. どちらかと言えば不安を感じる
3. どちらかと言えば不安は感じない
4. 全く不安は感じない

問12 今後のあなた自身の雇用について不安を感じていますか。

1. かなり不安を感じる
2. どちらかと言えば不安を感じる
3. どちらかと言えば不安は感じない
4. 全く不安は感じない

問13 今後のあなたの収入について、不安を感じていますか。

1. かなり不安を感じる
2. どちらかと言えば不安を感じる
3. どちらかと言えば不安は感じない
4. 全く不安は感じない

問14 あなたの勤め先への現在の信頼の程度を教えてください。

1. 信頼している
2. まずまず信頼している
3. あまり信頼していない
4. 信頼していない

問15 企業等の業績が悪化した際に、緊急的に給与を減らしてでも雇用を維持する（ワークシェアリング）という考え方があります。あなたの勤め先で、業績が悪化した場合、どのようにするべきだと思いますか。

1. 給与を減らしてでも、雇用を維持するべきだ
2. 給与は減らさず、雇用を削減するべきだ
3. わからない

問16 あなたは、あなたの勤め先の業績の変化と自身の給与の変化がどの程度連動すべきだと思いますか。あなたの考えに近いほうを選んでください。

1. 給与は勤め先の業績にあわせて、変化させるべきだ
2. 給与は勤め先の業績にかかわらず、一定であるべきだ

3 キャリア形成と人材育成

問17 あなたは、勤め先とは別に仕事を持つ（兼業・副業）ことについて、どのように考えますか。

1. 現在、兼業・副業を行っている
2. 現在は行っていないが、将来的には兼業・副業を行ってみたい
3. 兼業・副業を行う気は無い

問18 あなたは、自分の仕事のキャリアをつくっていく上で、どのような働き方を希望しますか。あなたの考えに近い方を選んでください。

1. 同じ勤め先で長く働き、異動や転勤の命令があった場合は受け入れる
2. 仕事内容や勤務条件を優先し、同じ勤め先にはこだわらない

問19 最近3か月（7月以降）の間に、勤め先からの案内で、仕事を一時的に離れて行う教育・研修（Off-JT）を受講しましたか（社内・社外での開催を問いません）。

1. 案内により受講した
2. 案内はあったが受講しなかった
3. 勤め先から特に案内は無かった

▶ **問20** 前問の受講で、以下の内容を含むものはありましたか。該当する内容をいくつでも選んで下さい。

1. 係長、課長、部長など、役職や役割に必要な知識
2. 職場の管理・監督能力の向上
3. 業務遂行の効率化
4. ICT（コンピュータやネットワーク）システムの利活用
5. 新規事業や新商品・サービスの開発
6. 法令の遵守（個人情報保護、ハラスメントなど）
7. SDGs（国連が推進する持続可能な開発目標）、地球環境、気候変動などに関するもの
8. その他

問21 最近3か月（7月以降）の間に、仕事を通じて、あなたが職場の人たちに指導、アドバイス、説明（OJT）を行う機会がありましたか。

1. あった
2. 無かった

問22 最近3か月（7月以降）の間に、仕事を通じて、あなたが職場の人たちから指導、アドバイス、説明（OJT）を受ける機会がありましたか。

1. あった
2. 無かった

問23 あなたが勤め先から受けている教育の機会（Off-JT、OJT）について、満足していますか。

1. 機会について満足している
2. どちらかと言えば満足している
3. どちらかと言えば満足していない
4. 機会について満足していない

問24 あなたが勤め先から受けている教育の内容（Off-JT、OJT）について、満足していますか。

1. 内容について満足している
2. どちらかと言えば満足している
3. どちらかと言えば満足していない
4. 内容について満足していない

問25 あなたが、自分自身の仕事能力の向上を実感した「きっかけ」を、いくつでも選んで下さい。

1. 従来よりも、レベルの高い業務を担当した
2. 従来とは、分野の異なる業務を担当した
3. 従来とは、違うツールやシステムを使うようになった
4. 昇進や昇格を経験した
5. 海外での勤務を経験した
6. 優れた上司や先輩・同僚と一緒に仕事をした
7. 仕事の心構えについて、アドバイスを受けた
8. 自分の仕事の成果・やり方について、具体的な意見をもらった
9. 職場の人や外部の人を指導する機会を持った
10. 仕事に関して学んだことを、実際に活用できた
11. 仕事で大きな失敗をした
12. その他
13. 仕事能力の向上を実感したことが無い

問26 あなたは仕事・キャリアに関わる能力やスキルを高めるための取り組み（自己啓発）を行っていますか。

1. 行っている
2. 行っていないが、始めたいと思っている
3. 特に取り組む意向は無い

問27 あなたが、取り組みを行っている、あるいは行いたい目的は何ですか。以下からいくつでも選んでください。

1. 現在の仕事に必要な知識・能力を身につけるため
2. 将来の仕事やキャリアアップに備えて
3. 昇進・昇格に備えて
4. 配置転換・出向に備えて
5. 資格取得のため
6. 転職や独立のため
7. 海外勤務に備えて
8. 退職後に備えるため
9. 何となく
10. その他

問28 あなたが行っている自己啓発の方法は何ですか。以下からいくつでも選んでください。

1. 書籍・雑誌等を読む
2. Webなどのオンラインツールの利用
3. 社内外の勉強会、セミナーへの出席
4. 通信教育の受講
5. 大学・大学院・専門学校等の教育機関での受講
6. その他

問29 あなたは、今後働く中で、具体的に伸ばしていきたい特定のスキルや能力がありますか。3つまで選んで下さい。

1. ITを使いこなす一般的な知識・能力（OA・事務機器操作（オフィスソフトウェア操作など））
2. 専門的なITの知識・能力（システム開発・運用、プログラミング等）
3. マネジメント能力・リーダーシップ
4. チームワーク、協調性・周囲との協働力
5. 営業力・接客スキル
6. 課題解決スキル（分析・思考・創造力等）
7. 定型的な事務・業務を効率的にこなすスキル
8. 語学（外国語）力
9. コミュニケーション能力・説得力
10. 職種に特有の実践的スキル
11. 高度な専門的知識・スキル
12. 読み書き・計算等の基礎的素養
13. その他の能力・スキル
14. 特にない

4 働き方の変化と意識の変化

問30 現在、あなた自身が行っている働き方をいくつでも選んでください。

1. 時差出勤
2. 短時間勤務
3. 一時帰休
4. 自宅での勤務
5. サテライトオフィス、テレワークセンター等の特定の施設での勤務
6. モバイルワーク（特定の施設ではなく、カフェ、公園など、一般的な場所を利用した勤務）
7. その他
8. 特にない

問31 直近の 1 週間で（営業日ベース）、あなたは週に何日、勤め先に出勤しましたか。

1. 0 日
2. 1～2 日
3. 3～4 日
4. 5 日以上

問32 これらの働き方によって、仕事の効率は上がりましたか。

		効率が上がった	やや上がった	やや下がった	効率は下がった
(1)	自宅での勤務	1	2	3	4
(2)	サテライトオフィス、テレワークセンター等の特定の施設での勤務	1	2	3	4
(3)	モバイルワーク	1	2	3	4

問33 これらの働き方に満足を感じていますか。

		満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば満足していない	満足していない
(1)	自宅での勤務	1	2	3	4
(2)	サテライトオフィス、テレワークセンター等の特定の施設での勤務	1	2	3	4
(3)	モバイルワーク	1	2	3	4

問34 これらの働き方をスムーズに行うためには、どのような課題があると感じまし

※問 32・33 は問 30 で選択された働き方のみ画面表示

たか。以下からいくつでも選んでください。

1. 部屋、机、椅子、照明など物理的環境の整備
2. Wi-Fi など、通信環境の整備
3. 情報セキュリティ対策
4. Web 会議などのテレワーク用ツールの使い勝手改善
5. 職場に行かないと閲覧できない資料・データのネット上での共有化
6. 営業・取引先との連絡・意思疎通をネットでできるような環境整備
7. 上司・同僚との連絡・意思疎通を適切に行えるような制度・仕組み
8. 押印の廃止や決裁手続きのデジタル化
9. 家事・育児負担を軽減する制度や仕組み、家族の協力
10. 仕事のオン・オフを切り分けがしやすい制度や仕組み
11. オーバーワーク（働きすぎ）を回避する制度や仕組み
12. その他
13. 特に課題は感じていない

▶ **問35** これらの働き方を行う上で、労務管理の面では、どのような課題があると感じましたか。以下からいくつでも選んでください。

1. 仕事の成果が適切に評価されるかどうか不安
2. 仕事振り（プロセス）が適切に評価されるかどうか不安
3. オフィスで勤務する者との評価の公平性
4. 上司・先輩から十分な指導を受けられない
5. 業務報告がわずらわしい
6. 勤務時間管理が働き方にそぐわない
7. 孤独感や疎外感
8. 健康維持や勤務中の事故が心配
9. その他
10. 特に課題は感じていない

▶ **問36** 新型コロナウイルスが収束した後も、これらの働き方を行いたいと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない

問37 新型コロナウイルス問題が収束した後、以下のような変化は起こると思いますか。

		起 こ り 得 る	ど ち ら か と 言 え ば 起 こ り 得 る	ど ち ら か と 言 え ば 起 こ り 得 ない	ど ち ら か と 言 え ば 起 こ り 得 ない	起 こ り 得 ない
(1)	業務の要不要の見直し	1	2	3	4	
(2)	時間管理の柔軟化	1	2	3	4	
(3)	テレワークの普及	1	2	3	4	
(4)	決裁方法のデジタル化	1	2	3	4	
(5)	Web会議の普及	1	2	3	4	
(6)	対面営業の縮小	1	2	3	4	
(7)	教育・研修制度の見直し	1	2	3	4	
(8)	都会から地方への移住	1	2	3	4	
(9)	Web会議を利用した懇親会・飲み会の普及	1	2	3	4	
(10)	ワーケーション※の普及 ※リゾート地や地方等の普段の職場とは異なる場所 で働きながら休暇取得等を行う仕組み	1	2	3	4	
(11)	出張（国内・国外問わず）の削減	1	2	3	4	

5 属性項目

★性別・年齢はデータ納品時に、自動的に含まれる

問38 あなたの勤務地をお答えください。

都道府県名プルダウン等

問39 あなたの勤め先の業種をお答えください。

1. 農業、林業、漁業
2. 鉱業、採石業、砂利採取業
3. 建設業
4. 製造業
5. 電気・ガス・熱供給・水道業
6. 情報通信業
7. 運輸業、郵便業
8. 卸売業
9. 小売業
10. 金融業、保険業
11. 不動産業、物品賃貸業
12. 学術研究、専門・技術サービス業
13. 宿泊業
14. 飲食サービス業
15. 生活関連サービス業
16. 娯楽業
17. 教育、学習支援業
18. 医療、福祉
19. 複合サービス事業（郵便局、協同組合）
20. サービス業（他に分類されないもの）
21. 公務
22. その他

問40 あなたの職種をお答えください。

1. 管理的な仕事
2. 専門的・技術的な仕事
3. 事務的な仕事
4. 販売の仕事
5. サービスの仕事
6. 保安の仕事
7. 生産工程の仕事
8. 輸送・機械運転の仕事
9. 建設・採掘の仕事
10. 運搬・清掃・包装等の仕事
11. その他の仕事

問41 あなたの勤め先の従業員数は、以下のどれにあたりますか。

1. 1～50名
2. 51～100名
3. 101～300名
4. 301～1,000名
5. 1,001～5,000名
6. 5,001名以上
7. わからない

問42 あなたの雇用形態は、以下のどれにあたりますか。

1. 正社員・正職員
2. パートタイマー、アルバイト
3. 契約社員
4. 嘱託
5. 派遣社員
6. その他

問43 あなたは、労働組合に所属していますか。

1. 労働組合に所属している
2. 労働組合には所属していない

以 上

あなた自身に関するアンケート

■性・年齢階層別割付表（目標回収数：1,100 サンプル）

	男性	女性
20～29 歳	95	88
30～39 歳	114	92
40～49 歳	145	122
50～59 歳	130	110
60～69 歳	82	62
70 歳以上	35	25
20 歳以上計	601	499

問1 あなたの性別をお知らせください。

1. 男性
2. 女性

問2 あなたの年齢をお知らせください。

 歳

問3 あなたのお住まい(都道府県)をお知らせください。

 リスト表示

問4 あなたは、以下のどれにあたりますか。

1. 正社員・正職員・役員
2. パートタイマー、アルバイト
3. 契約社員
4. 嘱託
5. 派遣社員
6. 自営業者
7. 家族従業者（自営業主の家族で、その自営業主の営む事業に無給で従事）
8. 学生
9. 無職（専業主婦を含む）
10. その他

1～5 に該当するいわゆる「雇用者」が次の質問に進む。

問5 あなたのお仕事は、下記のどれに該当しますか。

1. 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・広告等マスコミ関係のお仕事
2. 市場調査関係のお仕事
3. 上記のいずれでもない



3 を選択した回答者が本調査に進む。